

2. 平成16年12月補正予算（その1）

今回の補正予算は、第2回臨時会において議決された台風21号等にかかる災害復旧事業等に加えて、再度災害の発生を防止するための災害関連事業などについての所要の措置を講じるものです。

平成16年12月補正予算（その1）の状況

（単位：千円）

	現計予算額	12月補正額 (その1)	補正後累計額
一般会計	717,829,114	4,551,457	722,380,571
特別会計	32,883,209	-	32,883,209
企業会計	65,807,419	-	65,807,419
合計	816,519,742	4,551,457	821,071,199

一般会計の内容	4,551,457千円
---------	-------------

1 歳入の主要点

(1) 県税	683,257千円
(2) 国庫支出金	2,498,200千円
(3) 県債	1,370,000千円

2 歳出の主要点

(1) 一般公共事業	3,856,960千円
(2) 直轄事業	186,300千円
(3) 県単公共事業	489,055千円
(4) 県単自然公園等利用施設整備事業	19,142千円

3. 平成16年12月補正予算（その2）

今回の補正予算は、県税収入などの歳入の増減、人権費の減等や国庫支出金の額の確定に伴い事業費に増減が生じた事業などについて、所要の措置を講じるものです。

平成16年12月補正予算（その2）の状況

（単位：千円）

	現計予算額	12月補正額 (その2)	補正後累計額
一般会計	722,380,571	△ 4,042,446	718,338,125
特別会計	32,883,209	△ 697,584	32,185,625
企業会計	65,807,419	△ 1,208,564	64,598,855
合計	821,071,199	△ 5,948,594	815,122,605

I 一般会計の内容	△ 4,042,446千円
-----------	---------------

1 歳入の主要点

- (1) 県税 4,247,743千円
県税については、法人県民税で593,000千円、法人事業税で2,926,743千円(その1分とあわせると総額3,610,000千円)を増額するなど、4,247,743千円(その1分とあわせると総額4,931,000千円)を増額補正する。
- (2) 地方交付税 5,943,439千円
地方交付税については、平成16年度の普通交付税の交付額の決定に伴い、5,943,439千円を減額補正する。
- (3) 国庫支出金 3,855,303千円
国庫支出金については、N T T無利子貸付金事業費補助金で2,024,291千円、社会福祉施設整備補助金で712,023千円、義務教育費負担金で482,042千円、公立養護学校教育費負担金で402,860千円を減額するなど、3,855,303千円を減額補正する。
- (4) 繰越金 3,301,642千円
平成15年度の決算に伴い、3,301,642千円を計上する。
- (5) 基金繰入金 11,083,184千円
基金繰入金については、県債管理基金からの繰入金を11,068,266千円戻すなど、11,083,184千円を減額補正する。
- (6) 県債 9,358,000千円
県債については、地域再生事業債を8,451,000千円計上するなど、9,358,000千円を増額補正する。

2 歳出の主要点

- (1) 畜産研究部施設整備事業 6,119千円
科学技術振興センター畜産研究部における大家畜舎等の整備のための実施設計に要する経費を補正する。
他に、債務負担行為を設定する。(限度額24,470千円、期間平成17年度)
- (2) R D F 焼却・発電施設建設事業 33,473千円
新しいR D F貯蔵施設の整備に必要な実施設計などに要する経費を補正する。
他に、債務負担行為を設定する。(限度額639,638千円、期間平成17年度)
- (3) 市町村振興事業貸付金 549,500千円
桑名広域清掃事業組合に対し、施設の現状復旧に要する経費の一部について貸し付けを行うため、549,500千円を増額補正する。
- (4) 人件費 1,096,952千円
職員数の減少による減等
- (5) N T T 債元金償還金 2,024,291千円
N T T 債元金償還金が一括償還から3年分割償還になったため、2,024,291千円を減額補正する。

(6) 公共事業	192,944千円
一般公共事業	999千円
国の内示額の増減等に伴い、農業農村整備事業で97,487千円の増額、林野事業で103,047千円の減額など、999千円を増額補正する。	
直轄事業	289,701千円
国の内示額の増減等に伴い、河川事業で310,000千円の増額、農業農村整備事業で23,261千円の減額など、289,701千円を増額補正する。	
県単公共事業	125,610千円
事業計画の変更等に伴い、下水道事業における県単補助金で87,917千円の減額など、125,610千円を減額補正する。	
受託事業	27,854千円

特別会計の内容	697,584千円
---------	-----------

歳出の主要点

流域下水道事業特別会計	823,674千円
N T T 債元金償還金が一括償還から3年分割償還になったため、年度割変更を行うとともに、国の内示変更に伴う事業費の精査などにより、823,674千円を減額補正する。	

企業会計の内容	1,208,564千円
---------	-------------

歳出の主要点

- 1 水道事業会計 790,384千円
業務設備及び改良費において、事業費の精査及び受託事業の減などにより、790,384千円を減額補正する。
- 2 電気事業会計 160,042千円
桑名広域清掃事業組合の不燃物処理にかかる費用等の経費や、新しいR D F 貯蔵槽施設整備にかかる一般会計からの受託事業経費を計上するなど、160,042千円を増額補正する。
- 3 病院事業会計 573,629千円
人件費、材料費の減額など、573,629千円を減額補正する。
他に、県立志摩病院外来診療棟建築工事実施設計業務委託にかかる債務負担行為を設定する。(限度額44,951千円、期間平成17年度)